



平成30年9月期 第1四半期決算短信(日本基準)(非連結)

平成30年2月9日

上場会社名 株式会社パルマ
 コード番号 3461 URL <http://www.palma.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高野 茂久

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 上村 卓也

TEL 03-5501-0358

四半期報告書提出予定日 平成30年2月9日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年9月期第1四半期の業績(平成29年10月1日～平成29年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年9月期第1四半期	489	5.5	43	8.8	44	5.5	30	3.8
29年9月期第1四半期	463	215.2	47	222.6	46	221.3	31	28.0

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年9月期第1四半期	22.18	19.85
29年9月期第1四半期	23.21	20.88

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年9月期第1四半期	1,447	860	59.4
29年9月期	1,401	843	60.2

(参考)自己資本 30年9月期第1四半期 859百万円 29年9月期 843百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年9月期		0.00		15.00	15.00
30年9月期					
30年9月期(予想)		0.00		18.00	18.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年9月期の業績予想(平成29年10月1日～平成30年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,803	19.5	235	8.8	230	9.0	161	3.4	119.34

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

30年9月期1Q	1,374,000 株	29年9月期	1,349,200 株
----------	-------------	--------	-------------

期末自己株式数

30年9月期1Q	52 株	29年9月期	52 株
----------	------	--------	------

期中平均株式数(四半期累計)

30年9月期1Q	1,357,313 株	29年9月期1Q	1,348,366 株
----------	-------------	----------	-------------

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記により記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、不確定要素を含んでおります。実際の業績等は、業績の変動により、応期予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
第1四半期累計期間	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(セグメント情報等)	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間において、セルフストレージ業界は、前事業年度に引き続きコンテナ型セルフストレージに対しての建築確認等の規制強化の影響があるものの、コンテナ型セルフストレージの新規出店は、地方を中心に堅調に増加しております。また、新規の建物型セルフストレージへの取り組みが首都圏を中心に拡大してきており、セルフストレージマーケットは、全体として引き続き堅調に拡大しております。

このような事業環境におきまして、当社は、セルフストレージ事業者向けで唯一のフルサービスのソリューションプロバイダーとして、セルフストレージビジネスに関するさまざまなソリューションを提供してまいりました。

以上の結果、当第1四半期累計期間の業績は、売上高は489,201千円（前年同四半期比5.5%増）となりました。損益面では、営業利益は43,490千円（前年同四半期比8.8%減）、経常利益は44,273千円（前年同四半期比5.5%減）、四半期純利益は30,108千円（前年同四半期比3.8%減）となりました。

当社は単一セグメントのため、セグメントごとの記載はございません。サービス別の概況は以下の通りであります。

(ビジネスソリューションサービス)

当サービスはセルフストレージ事業会社向けに滞納保証を付加したアウトソーシングサービスを提供するものであります。当第1四半期累計期間におきましては、既存取引先からの受託件数に加え、ターンキーソリューションサービスで開発したセルフストレージからの受託件数も順調に増加し、当サービスは引き続き堅調に推移しました。以上の結果、売上高は177,882千円（前年同四半期比17.4%増）となりました。

(ITソリューションサービス)

当サービスでは、ストレージ事業における業務効率化のためのITシステム開発・運用を行っております。当第1四半期累計期間は、WEB予約在庫管理システム「クラリス」の導入室数が堅調に増加いたしました。以上の結果、売上高は6,742千円（前年同四半期比16.1%増）となりました。

(ターンキーソリューションサービス)

当サービスは、投資家向けにセルフストレージの開発・販売を行っており、投資家は物件購入後、セルフストレージ事業を直ちに開始できる状態で提供しております。当第1四半期累計期間は、前事業年度より開拓してきた仕入ルートからの情報が増加し、開発用地の取得が順調に進みました。また、前事業年度に開発したセルフストレージ物件が完成し、投資家への引渡、決済が完了しました。以上の結果、売上高は304,576千円（前年同四半期比0.6%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産の部

流動資産は、前事業年度末と比べて35,331千円増加し、1,380,711千円となりました。これは主に仕掛販売用不動産が157,034千円、求償債権が17,779千円、及び売掛金が7,624千円増加した一方で、現金及び預金が171,829千円減少したことによるものであります。固定資産は、前事業年度末と比べて10,095千円増加し、66,625千円となりました。

この結果、当第1四半期会計期間末における資産合計は、前事業年度末と比べて45,426千円増加し、1,447,336千円となりました。

②負債の部

流動負債は、前事業年度末と比べて143,333千円増加し、530,264千円となりました。これは主に1年内返済予定の長期借入金135,795千円、及び短期借入金76,598千円増加した一方で、未払法人税等が28,046千円減少したことによるものであります。固定負債は、前事業年度末と比べて115,004千円減少し、56,632千円となりました。これは長期借入金115,004千円減少したことによるものであります。

この結果、当第1四半期会計期間末における負債合計は、前事業年度末と比べて28,329千円増加し、586,896千円となりました。

③純資産の部

純資産合計は、前事業年度末と比べて17,096千円増加し、860,440千円となりました。これは主に、配当金の支払20,237千円、及び四半期純利益30,108千円計上したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年9月期の通期業績予想につきましては、変更はございません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成29年9月30日)	当第1四半期会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	897,778	725,949
金銭の信託	1,350	1,350
売掛金	59,763	67,387
求償債権	185,089	202,868
仕掛販売用不動産	201,765	358,799
繰延税金資産	65,677	63,548
その他	18,677	58,770
貸倒引当金	△84,722	△97,964
流動資産合計	1,345,380	1,380,711
固定資産		
有形固定資産	3,966	5,171
無形固定資産	25,379	23,039
投資その他の資産	27,183	38,413
固定資産合計	56,530	66,625
資産合計	1,401,910	1,447,336
負債の部		
流動負債		
短期借入金	62,480	139,078
1年内返済予定の長期借入金	58,691	194,486
未払法人税等	41,772	13,725
前受収益	111,901	113,238
その他	112,084	69,734
流動負債合計	386,930	530,264
固定負債		
長期借入金	171,636	56,632
固定負債合計	171,636	56,632
負債合計	558,566	586,896
純資産の部		
株主資本		
資本金	282,609	285,709
資本剰余金	193,058	196,158
利益剰余金	367,750	377,621
自己株式	△74	△74
株主資本合計	843,343	859,415
新株予約権	-	1,025
純資産合計	843,343	860,440
負債純資産合計	1,401,910	1,447,336

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成28年10月1日 至平成28年12月31日)	当第1四半期累計期間 (自平成29年10月1日 至平成29年12月31日)
売上高	463,791	489,201
売上原価	306,222	312,929
売上総利益	157,569	176,271
販売費及び一般管理費	109,890	132,781
営業利益	47,679	43,490
営業外収益		
受取利息	2	0
償却債権取立益	26	6
助成金収入	-	1,600
その他	11	19
営業外収益合計	40	1,626
営業外費用		
支払利息	867	842
営業外費用合計	867	842
経常利益	46,852	44,273
税引前四半期純利益	46,852	44,273
法人税、住民税及び事業税	15,615	12,036
法人税等調整額	△61	2,128
法人税等合計	15,553	14,164
四半期純利益	31,298	30,108

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期累計期間(自平成28年10月1日 至 平成28年12月31日)

当社の事業セグメントは、セルフストレージビジネスソリューションプロバイダ事業のみの単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

II 当第1四半期累計期間(自平成29年10月1日 至 平成29年12月31日)

当社の事業セグメントは、セルフストレージビジネスソリューションプロバイダ事業のみの単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。